

申込様式

キャンプ村利用申込書	
学校および団体名	㊟
引率責任者氏名	㊟
1, 利用人員 男子 名, 女子 名	
2, 期間	
第一希望第 期 (月 日より 月 日)	
第二希望第 期 (月 日より 月 日)	
3, 到着日時 月 日 時 頃	
年 月 日	
福島県教育委員会教育長殿	

(7) 参加団体

中学	石川郡浅川中学校	31名
	福島市立北信中学校	12名
	福島市立第六中学校	14名
	西白河郡表郷村立第三中学校	23名
	東白川郡鮫川村立鮫川中学校	51名
高校	県立川俣高校	26名
	〃	79名
	福島農蚕高校	28名
	県立若松商業高校	22名
	県立田島高校	24名
	県立川俣高校	12名
	県立石川高校	49名
青年	伊達郡梁川町東大枝青年団	21名
	計	392名

青少年スポーツ活動指導者講習会

○趣旨

青少年の生活を健全にし豊かにするうえで、スポーツ活動の果す役割は極めて大きいのでその活動をいっそう盛んにするため、地域社会における青少年スポーツ活動の実践的指導にあたる指導者に対して、理論と実技の両面にわたって中央講習会の伝達をかねて研修の機会とし、その資質向上をはかるため本講習会を開催した。

主催 福島県教育委員会事務局

○期日 昭和34年 9月17日～21日

○場所 耶麻郡猪苗代町積慶寮

○参加者

(1) 体育指導委員, 市町村教育委員会事務局職員, 学校教員

(2) その他地域社会において青少年スポーツの実践指導に経験と関心を有するものうち市町村教育委員会において選定したもの。

○講師

福島大学学芸学部教授	田口 孝之
〃	須藤 春一
〃	菊地 哲男
〃 助教授	鈴木 勝衛
会津若松市教育委員会保健体育課長	中島 光次
福島県教育委員会事務局保健体育係長	鈴木善兵衛

○講習内容

(1) 講義

- 1, 社会体育の諸問題
- 2, 青少年の心理
- 3, 健康とスポーツ
- 4, 青少年とスポーツ
- 5, 地域社会における青少年のスポーツ活動について
- 6, 青少年の野外活動

(2) 実技指導の研究

(3) 研究協議

1, 地域社会における青少年スポーツ活動促進の具体的な方策について

2, 学校教育活動と地域社会における青少年スポーツ活動をいかに調整するか。

3, 未組織青少年にその生活の実態に即して、いかにしてスポーツのクラブ活動を実践させるか。

(4) その他

1, 競技会運営の研究のため、参加者全員で対抗競技を実施する。

2, 歌唱指導, 宿舍研修等を実施する。

○日程

時 日	九、〇	一〇、〇	一一、〇	一二、〇	一、〇三〇	三、〇	五、〇	七、〇	一〇、〇
9月17日				受付 開会式 その他	社会体育の 諸問題につ いて	スポーツ 活動のす め方	入 浴 夕 食	映 画	
9月18日	朝の行事	青少年の心理 について	質疑応答	昼食	実 技 研 究		〃	宿 舎 研 修	
9月19日	〃	健康とスポ ーツ	〃	〃	〃		〃	青少年スポ ーツクラブ運 営の実際につ いて	
9月20日	〃	青少年とス ポーツ活動 について	〃	〃	青年とス ポーツ活動に ついて	実技研究	〃	レクリエー ション	
9月21日	〃	全 体 協 議		閉会式					